



平成21年11月11日

各 医 師 会
感染症危機管理担当理事 殿

福 岡 県 医 師 会
感染症危機管理担当理事
原 口 宏 之
(公 印 省 略)

基礎疾患を有する者のうち最優先対象者並びに妊婦用の
新型インフルエンザワクチンの納入について

標記の件につきまして、平成21年10月20日付け福島医発第1333号(地)にて、受託医療機関における基礎疾患を有する者のうち最優先対象者並びに妊婦の接種希望者の調査を依頼し、貴会より11月5日にご回答をいただいておりますが、今般、11月初回供給分(11月16日までに医療機関に納入)のワクチンについて、下記のとおり配布する旨、福岡県保健医療介護部保健衛生課並びに薬務課より連絡がありましたのでお知らせいたします。

なお、11月供給分の次回納入は12月1日以降の予定となります。

また、厚生労働省より、各都道府県に対し、基礎疾患のない1歳から就学前までの幼児等の接種開始を11月中旬から前倒しで検討するよう事務連絡がなされておりますが、ワクチンの供給状況から、福岡県では、当初の予定どおり12月からの接種開始とする旨併せて連絡がありましたのでお知らせいたします。

記

1. 妊婦用ワクチン(0.5ml シリンジ:5本セット)の納入について

1) 福岡県への供給数

①11月16日供給分 10,660 回分

②12月1日以降供給予定分 23,600 回分

2) 接種希望者数 約 36,000 人

※産婦人科標榜医療機関には、11月16日までに希望者数の約3割分を納入、残りは次回供給分に対応予定。産婦人科標榜以外の医療機関は、11月16日までに希望者数の約2割程度を納入、残りは次回供給分で可能な限り対応予定。ただし、0.5mlシリンジは5本セットであり、1本単位での細かい配分調整はできない旨、厚生労働省より指示が出ているため、5人未満の希望者を提出している医療機関については、産婦人科標榜医療機関には5本1セットを納入、その他の医療機関については、次回入荷分で5本1セットを納入予定。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 毛利康茂
新型インフルエンザ対策委員会
会長 丸山 泉

2. 基礎疾患を有する最優先接種対象者用ワクチンの納入について

1) 福岡県への供給数

①11月16日供給分 154,800回分

②12月1日以降供給予定分 175,000回分

2) 接種希望者数 約50万人

※受託医療機関へは、11月16日までに希望者数の約3割分を納入。ただし、診療所で希望者数の3割が200人を超える場合には、200回分を上限として納入。不足については次回入荷分等で納入予定。

※1mlバイアルについては上限を22本とし、希望者数により10mlバイアルとの混合で納入。